

編集後記

編集作業の途中で、日本列島を大揺れする激震が走った。想像を絶するほどの地震、火災、津波、放射能被爆の恐れ、それに伴う電力、食料、水、交通渋滞などのインフラ系の不足である。夢であって欲しい、しかし冷徹な現実でもある。

それに比べれば、取るに足らない小さな小さなできごとが小誌である。数名の編集委員が集まり、小宇宙のなかで品質向上のための議論を重ねた。専門分野が異なると、こうも常識が違うのかと思うほどの違いがあることを改めて知らされた。つまり常識がそれぞれ違うのである。ある常識が非常識で、ある非常識が常識になる。

この意識いや認識の違いは執筆者との間でも起こった。“理論雑誌では…になるのでは”の主張がときにある。雑誌の性格上、突っぱねるわけにもいかない。「ウーン。これが編集か!？」堪(こら)えて堪えて、どうにか完成をみた。編集という作業に携わっていて一皮むけたかもしれない。いやむしろ一層厚い皮に変身したかもしれない。できれば夢であって欲しい。しかしいずれも現実なのである。デガージュマンの機会はまだ遠い。(編集委員、一同)

マネジメント・ジャーナル 第3号

発行日 2011年3月31日
発行者 海老澤栄一
発行所 神奈川県平塚市土屋 2946
神奈川大学国際経営研究所
電話 0463 (59) 4111

印刷・製本 カサハラ印刷株式会社